

令和4年度 埼玉県臨床検査精度管理調査 目標値・解答一覧表

令和4年10月15日

臨床化学検査			
No	項目	試料1	試料2
1	AST (JSCC: IU/l 37°C)	28	135
2	ALT (JSCC: IU/l 37°C)	28	146
3	ALP (IFCC: IU/l 37°C)	73	169
4	GGT (JSCC: IU/l 37°C)	39	169
5	AMY (JSCC: IU/l 37°C)	103	287
6	C K (JSCC: IU/l 37°C)	154	447
7	L D (IFCC: IU/l 37°C)	213	395
8	ChE (JSCC: IU/l 37°C)	332	259
9	UN (Ure-UV :mg/dl)	14.0	50.6
10	CRE (酵素 :mg/dl)	0.83	3.08
11	UA (Uri-POD :mg/dl)	5.1	9.2
12	TG (FG消去法 :mg/dl)	100	79
13	TCH (酵素法 :mg/dl)	201	155
14	HDL-C (直接法 :mg/dl)	64	50
15	LDL-C (直接法 :mg/dl)	112	87
16	TB (BOX etc :mg/dl)	0.8	3.4
17	Glu (HK :mg/dl)	87	259
18	TP (ビュレット :g/dl)	7.4	5.8
19	ALB (BCP改良 :g/dl)	4.6	3.6
20	Na (ISE :mmol/l)	148	139
21	K (ISE :mmol/l)	5.5	4.0
22	Cl (ISE :mmol/l)	113	102
23	Ca (アルセナ III :mg/dl)	10.3	7.9
24	Fe (N-PSAP :μg/dl)	139	91
25	IP (酵素法 :mg/dl)	3.4	6.2
26	CRP (LTX比濁 :mg/dl)	0.67	3.46
No	項目	試料3	試料4
27	HbA1c (NGSP :%)	5.8	11.0

血液検査			
No	項目	試料11	試料12
31	白血球数 (×10 ⁹ /L)	2.9	6.8
32	赤血球数 (×10 ¹² /L)	2.26	4.32
33	ヘモグロビン量 (g/dl)	5.7	12.7
34	ヘマトクリット値 (%)	16.5	36.0
35	血小板数 (×10 ⁹ /L)	57	231

血液検査フォトサーベイ		
写真	コードNo.	分類名
1	74	EDTA 依存性血小板凝集
2	4	標的赤血球
3	7	破碎赤血球
4	26	赤血球連鎖形成
5	64	形質細胞

血清検査		
No	項目	試料23
52	HBs抗原	陽性
53	HCV抗体	陽性

* 注意事項：全ての検査機器において結果が確認できていないわけではございません。機器によっては結果が一致しない場合があります。詳細は後日刊行される報告書をご参照ください。

輸血検査			
No	項目	試料41	試料42
61	ABO式血液型	B型	O型
62	Rh式血液型	陽性	陽性
No	項目	試料43	試料44
63	抗体スクリーニング	陰性	陽性
No	項目	試料45	
64	抗体同定	抗Di ^a	

一般検査				
No	項目	方法	試料51	試料52
51	蛋白定量 (mg/dl)	ビロロレット法	32.0	106.2
52	糖定量 (mg/dl)	電極法/酵素法	493	99

一般検査フォトサーベイ				
写真	コード (表6)	理由 (表7)		
問1	④			
問2	12	377, 323, 342		
問3	242, 18	418, 407, 401		
問4	260, 261, 262	407, 415, 416		
問5	単核	個数	詳細分類	個数
		1	リンパ球	0
			単球	1
			マクロファージ	0
多核	4	好中球	4	
		好酸球	0	

微生物検査	
写真A	1089
写真B	1230
写真C	1131
写真D	1216
試料61 (同定)	1095
試料62 (同定)	1137

試料63 (感受性)	<i>Enterococcus faecalis ATCC29212</i> ※評価はCLSI判定基準及び集計結果を考慮して行う。
試料64 (感受性)	<i>Pseudomonas aeruginosa MDRP (臨床分離株)</i> ※評価はCLSI判定基準及び集計結果を考慮して行う。
試料65	グラム染色:801 推定菌種:1004

細胞診	
設問	推定病変
1	A
2	C
3	D
4	D
5	E
6	D
7	E
8	E
9	B
10	B
11	D
12	C
13	D
14	C
15	B

病理フォト	
設問	解答
1	4
2	5
3	2
4	3
5	3
6	2

一臨床化学検査結果注意事項一

- * ドライケミストリーの測定値は試料のマトリックスの影響により上記結果と一致しない場合があります。本試料はメーカーにも配布してありますので値の確認はメーカーにお問い合わせください。
- * HDL-C, LDL-C, HbA1c は一部に試薬間差を認めるため、最終報告書の平均値と異なる可能性があります
- * 本結果は研究班施設による代表値ですので集団の平均値とは必ずしも一致しません。
- * 本結果から大きくはずれている施設は早急に機器設定、試薬・標準品の確認等を行ってください。

1. 本結果は①標準化されているもの②埼臨技研究班で値付けができるもの③正解があらかじめ分かっているもの(フォトサーベイ等)のいずれかを満たすもののみを記載します。未記載項目は、2月に発刊される「R4年度報告書」をご参照ください。
2. 本一覧の、濃度・活性で示す結果は「目標値」であり必ずしも集団の平均値とは一致しません。
3. この結果に関するお問い合わせは手引き書に記載されている担当までお願いいたします。
4. 細胞診の結果は埼玉県臨床細胞学会の協力により掲載いたしました。

公益社団法人 埼玉県臨床検査技師会
 会長 神山 清志
 精度管理委員長 山口 純也